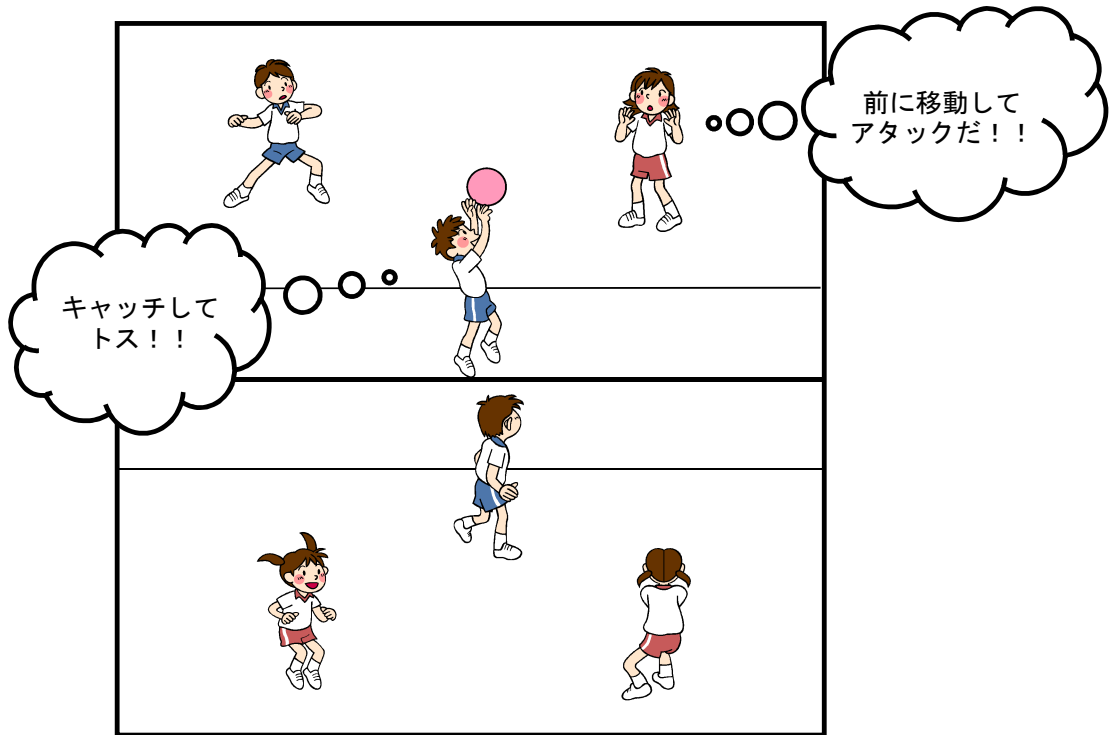


アタックゲーム

ねらい	ラリーを続け、ゲームを楽しむことができる。
時間	1ゲーム 前半4分 後半4分
準備	バドミントンコート、ソフトバレーボール、得点板、ビブス、作戦カード



やり方	<ol style="list-style-type: none"> ①ゲームに出場するのは3人とする。 ②ミスなどにより、プレーが切れるごとに、両チームともにローテーションをする。人数が多い場合には、1人ずつ交代する。 ③ボールに触れる回数は1人1回、チームで3回までとする。 ④サーブは打たずに手前のラインから相手コートの方へ投げ入れる（得点したチームがサーブをする）。 ⑤得点は、攻撃側が返球できなかつたら守備側に1点入る。 (発展ルール：3段攻撃が成功したら攻撃側にも1点入る。) ⑥レシーブはキャッチしてもよいが、パスでつなぐ。 ただし、ボールを持ってその場から動かない。 トスは、キャッチして投げ上げてよい。相手コートへの返球は、片手で打つようにする（ジャンプはしなくてよい）。 ⑦1ゲーム前半4分、後半4分とする。
-----	---

「アタックゲーム」の説明

1. 準備

- バドミントンコート ○ビブス ○作戦カード
- ソフトバレーボール ○得点板

2. 「アタックゲーム」の進め方

- ①これからアタックゲームを始めます。
- ②コートに1チーム3人ずつ入ってください。
- ③ミスなどにより、プレーが切れたら、ローテーションをしてください。
人数が多いチームは、1人ずつ交代してください。
- ④ボールに触れる回数は1人1回、チームで3回までとします。
- ⑤サーブは、得点したチームが、手前のラインから相手コートの方の後ろの人に投げ入れてください。
- ⑥得点は、ミスなどにより相手コートにボールを返せなかった時に相手チームに1点入ります。
(発展ルール：三段攻撃が成功したら、攻撃側にも1点入ります。)
- ⑦レシーブは、キャッチしてから投げ上げてもいいですが、アンダーハンドパスでつなぐようにしましょう。
トスは、キャッチして投げ上げていいです。
ただし、キャッチした場合には、その場で投げ上げましょう。
相手コートへの返球は、片手で打つようにしてください。
返球の時は、ジャンプはしなくていいです。
- ⑧1ゲームは前半4分、後半4分です。
- ⑨それでは始めましょう。